





事務局長	課長	課長補佐	主幹	係長	担当
					

堺市総合福祉会館 6階ホール特定天井調査及び脱落対策計画検討業務

# 委託仕様書

社会福祉法人堺市社会福祉協議会  
堺市総合福祉会館

# 仕 様 書

1.業 務 名 堺市総合福祉会館 6階ホール特定天井調査及び脱落対策計画検討業務

2.業 務 目 的  
本施設の対象エリアは大規模空間を有し、その天井は「平成25年8月5日付け国土交通省告示第771号」による特定天井（6m超の高さのある200m2超の吊天井）に該当する。  
建築基準法施行令（昭和25年政令第338号）等の改正に伴い、本施設が有する特定天井について、危険性を把握するため実地による点検調査を行うとともに、建築基準法及び同法施行令等関係法令に適合する脱落対策計画を検討する。  
ホールの使用形態は従前通り、講演を主とする。

3.履 行 場 所 堺市堺区南瓦町2番1号 堺市総合福祉会館

4.施 設 概 要  
名 称 堺市総合福祉会館  
設置運営 社会福祉法人堺市社会福祉協議会  
施設規模 鉄筋コンクリート造り 地下1階地上7階塔屋付  
延床面積 8,678.59㎡  
建築面積 1,420.55㎡  
竣工年度 昭和61年7月31日

5.履 行 期 間 契約日 から 平成30年11月30日

6.対 象 箇 所 6階ホール天井面積約320㎡ 天井高6m

7.業 務 責 任 者 建築士法（昭和25年法律第202号第2条第2項に規定する1級建築士を業務責任者とすること。

8.既設図面 あり

9.委託料内訳書（積算内訳書）の書式  
参加業者は、下記の委託料内訳書（積算内訳書）を提出すること。

A.委託業務料	_____
B.諸経費	_____
計	_____
消費税相当額	_____
合計	_____

## 10.業務内容

### (1) 現地調査

①図面照合、②天井内目視調査、③天井下地調査、④空調騒音測定、⑤室内残響時間測定（椅子席と平土間）、⑥設備機器の取付き状況調査（空調・換気ダクト、照明器具、スピーカー、電気配線ラック等）、⑦写真撮影

### (2) 条件整理

①調査に基づく改修判定シートの作成、②課題の抽出と改修案の比較・検討、③構造検討

### (3) 脱落対策計画の検討等

上記（1）による調査により対象天井について危険性を把握したうえで脱落対策を検討し、脱落対策計画案を複数案提案すること。  
なお、当該脱落対策計画における対策を実施した場合に建築基準法、同法施行令に定める基準を満たすことを確認すること。

①脱落対策計画書の作成（天井撤去、天井補強、特定天井設置、落下防止措置、軽量化等、複数案提案すること。）

②脱落対策計画図の作成

③上記脱落対策計画における概算費用及び概算工程表の作成

#### 11.成果品

(1) 現地調査報告書 3部

(2) 脱落対策計画案 3部

(3) 建築音響（空調音響測定含む）測定報告書 3部

(4) 報告書及び業務実施に伴い作成した資料・電子データ一式

（業務実施に伴い作成した資料を含む。媒体はCD-RまたはDVD-Rとする）

(5) その他の必要な書類に関しては、当協議会の指示に従うものとする。

(6) 設計予算概算書の提出： 履行期間中、平成30年10月1日までに設計予算概算書を提出すること。

#### 12.著作権等

(1) 成果品および本業務の履行により発生する一切の無体財産に係る著作権はすべて本協議会に帰属するものとする。

(2) 受注者は、本協議会の許可なく成果品を他に利用、公表又は貸与してはならない。

#### 13.業務履行に係る留意点

(1) ホールの主たる使用目的は、従来どおり講演を主とすること。

(2) ホールの壁面形状は、従来どおりとすること。

#### 14.特記事項

(1) 受注者は、あらかじめ業務に必要な業務計画を立て、本協議会と協議しなければならない。

(2) 本業務に関する協議、打ち合わせ等の必要経費、その調査に要する費用はすべて受注者の負担とする。

- (3) 受注者は、本業務のために必要となる機器、消耗品その他の物品を用意し、また、その費用を負担する。
- (4) 必要に応じて業務経過の状況を報告するとともに、業務の進め方等について本協議会の担当者と随時綿密に協議を行うものとする。
- (5) 受注者は、本仕様書に定められた業務を履行し、成果品の検査に合格した時に業務を完了したものとするが、業務完了後に瑕疵を発見したときは、直ちにこれを訂正するものとする。
- (6) 建築音響測定は、残響時間周波数特性、エコタイムパターン各5箇所\*2パターン（ロールバック椅子設置と収納状態）計10か所とする。  
あわせて空調騒音測定をし、事前に監督員と打ち合わせること。

#### 15.その他

この仕様書に定めのない事項または疑義が生じた場合には、本協議会と協議の上、その指示に従うものとする。